



第16-47号

2016年10月20日

複々線完成により、特急ロマンスカーの輸送サービスが向上 通勤時間帯における特急ロマンスカー増発

～2018年3月のダイヤ改正から、朝方時間帯は11本、夜間深夜帯は24本に～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：山木 利満）では、複々線[※]の完成に伴ない、2018年3月に予定しているダイヤ改正から、特急ロマンスカーの輸送サービスを向上させます。

これにより、昨今の通勤時間帯における着席ニーズの高まりに対して全席指定制の特急ロマンスカーを増発するほか、新宿～箱根湯本間の所要時間の短縮など、箱根までの観光輸送を強化します。

※ 複々線化事業は東京都の連続立体交差事業と一体的に進めております

■通勤時間帯における特急ロマンスカーの増発

<平日：朝方時間帯における増発>

11本の運転を予定しており、そのうちニーズの高い7時台から8時台に新宿・大手町に到着する特急ロマンスカーを、現行3本から4本増加し、合計7本とします。

<平日：夜間時間帯における増発>

18時以降の特急ロマンスカー「ホームウェイ号」を、現行23本から深夜時間帯に1本増加し、合計24本とします。

■箱根観光輸送の強化

<土休日：所要時間の短縮>

土休日の新宿駅～箱根湯本駅間の特急ロマンスカー「スーパーはこね号」の所要時間を、現行の最速80分台から70分台へと短縮します。

<土休日：箱根観光のピーク時間帯である午前中の展望車両による運行>

展望車両がある50000形と、新型特急ロマンスカー70000形を、土休日ダイヤの9時から11時の毎時00分に新宿駅を発車する「スーパーはこね号」として運行します。

※ 記載の所要時間や運行本数などは目安であり、今後変更する場合があります



ホームウェイ号



展望席を有するVSE（50000形）



以上